

# 群会議の話題

**東京土建一般労働組合  
港 支 部**  
〒105-0014 港区芝2-30-7  
TEL 03(3451)6673  
FAX 03(3451)6643

## 後半国会—景気悪化対策、建設不況打開、悪法阻止などが課題

G7中最悪の景気悪化のもとで景気と雇用、仲間の仕事と暮らしを守るたたかい、西松建設の違法献金疑惑の解明、法案では2009年度補正予算案と関連法案(大企業支援・選挙向け15兆円規模の1年限りのバラマキ「経済危機対策」<初めに規模ありき、筋の悪い政策も盛り込まざるを得なかった。財務省

## 麻生政権—「小泉構造改革」の速度を緩め、総選挙向けに史上空前の「バラマキ」

総選挙と国民の批判を意識して、「小泉構造改革路線」の速度を一時緩め、消費税増税を前提に、規制緩和から規制強化(労働者・建築法制)、消費税

## 海賊派兵新法、短期期間審議で与党衆院採決強行

各国が軍事的な対応を展開しているにもかかわらず海賊事件が増加し、「世界中の海軍を集めても海賊問題は解決しない」(米国防総省当局者)と言われるなかで、アフリカのソマリア沖に自衛艦を派遣し、外国の船舶も警護対象に加え、武器使用も拡大する「海賊対処」新法案は、①時限法(特措法)でなく恒久法、②地理的な限定(ソマリア)がない、③国際共同軍事行動に協力する

## 読売世論調査—憲法改正賛成が再び過半数、9条は依然改悪反対が多数

「9条の会」が2004年に結成され、4年連続で改憲反対が増加し、08年には反対が賛成を15年ぶりに上回りました。しかし、自衛隊の海外派兵が相次いだことやねじれ国会での政治の停滞などが反映したものとみられ、今年(09年3月)

## 政府月例経済報告は判断据え置き、IMF(国際通貨基金)の予測では日本経済は-6.2%で最悪

政府月例経済報告は、基調判断を据え置き、業況判断は「極めて大幅に悪化」、雇用情勢は「急速に悪化」、先行きは「大幅な調整が引き続き懸念される」としています。賃金は「減少」し、個人消費は「緩やかに減少」に据え置きました。

## 大企業支援・選挙むけバラマキの「経済危機対策」(15兆円規模)

政府は、財政支出は15兆4千億円、事業規模は56兆8千億円で過去最大の「経済危機対策」を発表。低燃費車への買い替え(最大25万円)や省エネ家電の購入(エコポイント5%、テレビは最大10%)、大型公共工事と金融保証枠・雇用助成金の拡充、大資産家のための贈与税減税、1年限りの子育て

幹部><懸念抱え巨額ばらまき「東京」>)、消費者庁設置関連法案(消費者行政の一元化、消費者委員会<行政監視機関の権限・機能強化>の設置など)、国民年金「改正」案(国庫負担1/2へ引き上げ)、武力行使に道開く海賊派兵新法、在沖米海兵隊グアム移転協定などが焦点になります。

増税をあてに社会保障機能強化、財政規律維持(赤字国債抑制)から財政出動(バラマキ・税収を上回る空前の国債乱発)へ転換をはかりました。

道、④武器使用の拡大(危害射撃可)明記、⑤国会はノーチェック(事後報告だけ)で、恒久的な海外派兵の枠組みをつくる違憲立法の深刻な問題点を持つにも関わらず、わずか6日間の審議で4月24日に衆院を強行通過しました。海賊派兵新法は、海外派兵恒久法づくりに道を開く憲法じゅうりんの法案であり、参院で徹底審議のうえ廃案にすることが必要です。

は、賛成が再び改正賛成が過半数となりました。但し、9条については、改正賛成が38.1%なのに対して、「9条を厳格に守り、解釈や運用では対応しない」を合わせて反対が54.0%で、9条を守る世論が依然として過半数となっています。

IMF(国際通貨基金)が予想した2009年の経済成長は、世界全体がマイナス1.3%、米国がマイナス2.8%、ユーロ圏がマイナス4.2%、日本はマイナス6.2%で最悪であり、2010年も日本はプラス0.5%の低成長にとどまる予想となっています。

て応援特別手当(3~5才児に3万6千円支給)で、「大企業支援の大盤振る舞い」と一時的な「選挙むけバラマキ」となり、解雇中止・社会保障拡充(セーフティーネット確立)・庶民減税や中小企業支援など、内需拡大・消費拡大の効果的な対策は打ち出さず、財源は将来の消費税増税としています。

## 7年連続の支部目標達成と全分会での目標達成で、 現勢回復と1500人支部実現の土台を築こう！

建設産業従事者の“砦”としての役割を担う建設労働組合として、仲間の現状打開の要求を正面から受け止め、①「100年に一度の大不況」「戦後最悪の建設不況」打開をめざし、東京土建のたたかう基盤を築き、たたかう決意を示し、

### 情勢の二面性はいつそう鮮明に「チャンス」くみつくす方針貫けば前進は十分可能

賃金・単価の安値受注と仕事量の激減の中で、未加入者に「生き残りや不安解消」に向けた「模索」がかつてなく強まり、建設従事者の厳しい現状はいつそう深まりを見せ、頼りになる「組合を求め」傾向はますます強まっています。

事業所の経費削減や家計における固定費削減、万への備えや必要な資格など、仕事と経営への要求が、具体的で緊急を要するかたちで強まっています。厳しい情勢のもとで、「どう乗り切るか」が切実であり、東京土建の知名度とあいまって組合の優位性(土建国保・労災・請負賠償・健診・資格取得など)に対する関心が一段と強まっています。

#### ◆拡大と実増の基準目標と月間節目目標

●拡大目標＝芝：5人、麻布：5人、白金：4人、新橋：4人、事業所：28人、大島：1人、直属：4人、

●統一行動日＝第3次＝5月14・15日(木・金)、第4次＝5月21・22日(木・金)、  
第5次＝5月27・28・29日(水・木・金)、

●節目目標＝5月：第3次60%、第4次80%、第5次達成、

#### 東京土建の「魅力」と「優位性」をわかりやすく攻勢的に広げよう！

「不況の今だから『東京土建』を全面に、経費削減、安心補償をわかりやすく提案しましょう。事業所でも家庭でも固定経費を総合的に見直すことで、大幅な経費削減も可能です。一部負担払戻金制度や無料健康診査など土建国保すぐれた制度や入院見舞金6,000円などのどけん共済、一人親方や事業主などの特別加入制度、請負賠償責任補償保険や労災上乘せ保険、どけん火災共済や自動車共済、各種資格取得制度と技術講習など東京土建の優れた制度の活用を勧めましょう。「提案型訪問」とポスティングなどの大量宣伝、現場等での「手渡し宣伝」、ポスター作戦などに取り組みます。

#### 幹部先頭に困難乗り越える気概と方針実践の先頭に立とう！

①「集まる・集める」を合言葉に、支部執行委員・分会四役など幹部みずから行動の先頭に立ち、更に新しい「顔」の参加に全力をあげます。  
②「解決力」や「対応(相談)力」など、組合本来の機能を強化させ、「何でも組合に相談を！」をアピールして仲間と未加入の結集を強めます。  
③支部の目標達成と現勢回復、全分会達成に責任を持ち、あらゆる可能性をくみつくします。

②「貧困と格差是正」「消費税増税阻止」「憲法改革阻止」「社会保障の拡充」などを求め、総選挙と都議会議員選挙で政治の流れを変える力を構築し、③支部最高現勢実現の展望を大きく切り開くことになります。

「不況の今だから『東京土建』を正面に掲げ、経費削減、安心補償を攻勢的にわかりやすく提案する活動を、徹底して取り組むことが重要です。事業所でも家庭でも固定費を総合的に見直すことで経費削減できることを徹底します。提案型訪問と合わせ、チラシのポスティング、現場宣伝、ポスター・立て看板作戦などの大量宣伝を成功させましょう。

これまでの成果の基本は、組合内事業所での新規雇用従業員の加入と組織内事業所からの紹介です。組合員訪問を徹底し、紹介活動を充実させましょう。

# 当面の集会や宣伝行動、学習会にご協力ください！

## ◆5・21アスベスト提訴1周年大行動

[と き] 5月21日(木)午前10時～午後4時  
 [ところ] 国土交通省前集会(午前10時集合)、  
 提訴1周年集会(会場:社会文化会館)、  
 国会請願デモ(午後3時から)、  
 [参加要請] 各分会3人、

## ◆9条の会講演会

9条の会は、6月10日で発足5周年を迎えます。昨年12月5日に亡くなられた加藤周一さんの志を次の世代につなぐ講演会です。参加には入場券が必要ですが支部で10枚用意します。動員ではありませんが、積極的にご参加ください。

[と き] 6月2日(火)午後6時30分開会、  
 [ところ] 日比谷公会堂  
 [講演] 井上ひさし、大江健三郎、奥平康弘、  
 澤地久枝、他、

## ◆国会行動

### ①国会座り込み、議員要請行動

[と き] 5月13日(水): 白金分会、  
 5月27日(水): 新橋分会、  
 [ところ] 衆議院第二議員会館前  
 [参加要請] 分会: 3人

《参加者の内1人は、支部役員・分会四役など経験者》

### ②都議会開会日行動(都民連主催)

[と き] 6月1日(月)正午集合、  
 [ところ] 都庁第一庁舎2階知事室前の通り  
 [参加要請] 白金分会・新橋分会: 各3人

### ③後期高齢者医療制度中止・撤回に向けた行動 廃止法案の早期審議、都議会での意見書採択、 保険証取り上げなどの是正を求めます。

[と き] 6月2日(火)午後2時開会、  
 [ところ] 中野ゼロホール、  
 [参加要請] 芝分会: 3人、

## ◆港春闘共闘など地域諸団体との行動

### ①憲法9条改悪反対「9の日宣伝・署名行動」

6月9日(火)午後6時～ JR田町駅三田口

### ②消費税廃止各界連絡会の定例宣伝行動

[と き] 5月25日(月)午後6時から1時間、  
 [ところ] JR田町駅三田口コンコース、  
 [参加要請] 各分会3人

### ③憲法9条を守る一点で手をつなごう

「音楽が伝える平和のこころ」(主催みなと・9条の会)  
 [と き] 5月16日(土)午後2時30分開演、  
 [ところ] 赤坂区民センターホール  
 [内容] ジェームス三木さんのお話、他、  
 [入場料] 入場券は支部に用意しています。

# 知って、知らせて、得する、組合員のお知らせコーナー

## ◆住宅デー実行委員会の開催

分会総会、支部大会を経て、住宅デー実行委員の変更もあると思います。住宅デーの意義と役割等の学習会をかねて開催します。分会四役を含む複数での参加をお願いします。

[と き] 5月20日(水)午後7時開会、  
 [ところ] 東京土建みなと会館3階会議室、  
 [参加対象] 分会住宅デー実行委員

## ◆自動車共済見積りキャンペーン:不況の今こそ「自動車保険」見直しを

自動車共済の「見積り運動」は4～5月を本番に取り組んでいます。各分会6件が目標です。「大きな経費削減」は「建設不況」のなか、仲間の経済的支援をすすめる取り組みになります。組合員訪問、対象者訪問などに位置づけ積極的に声をかけ、分会報奨の10台の見積りに全分会で挑戦しましょう。

- ① 見積り期間の5月末までに加入された方を対象に最高5万円の記念品が当たる春の加入キャンペーンの実施、
- ② 新規1台につき500円のクオカードの贈呈(年間を通じて実施)、
- ③ 分会への激励として新規加入1台につき500円の補助(年間を通じて実施)などがあります。

## ◆分会財政の執行の考え方の学習会

[と き] 5月26日(火)午後7時開会、[ところ] 東京土建みなと会館3階会議室、  
 [参加対象] 支部執行委員、分会四役、群会計、

## ◆無料経営相談 面談による経営相談日の予定(要予約、詳しくは支部まで): 5月27日(水)、6月24日(水)

【東京土建一般労働組合 港支部】

2009年5月			2009年6月			2009年7月		
1 金	第80回メーデー		1 月	中執	都議会開会日行動	1 水		
2 土			2 火	9条の会講演会	後期高齢者医療制度廃止集会	2 木		
3 日	憲法集会		3 水			3 金		
4 月			4 木	常任執行委員会	都心部中規模企業申し入れ行動	4 土		
5 火			5 金	執行委員会		5 日		組織改革推進活動者会議
6 水			6 土		憲法闘争全国交流集会	6 月		組織改革推進活動者会議
7 木	常任執行委員会	平和行進 (港区役所～東海寺)	7 日		幹部学校	7 火		
8 金	執行委員会	9の日宣伝	8 月		幹部学校	8 水		賃金対策活動者会議
9 土	都政の転換を！ 学習交流集会		9 火		9の日宣伝	9 木		9の日宣伝
10 日			10 水		技術研修センター総会	10 金		
11 月			11 木			11 土		
12 火			12 金		主婦の会 担当役員書記会議	12 日		都議選
13 水	国会行動(白金)		13 土			13 月		
14 木			14 日	共済活動者会議	CU東京結成総会	14 火		
15 金			15 月			15 水		
16 土		みなと9条の会集会	16 火		地域集会・チョウテンデモ	16 木		
17 日	前進座公演		17 水		法律相談	17 金	青年部ビアガーデン	都連大会
18 月			18 木			18 土		
19 火		法律相談	19 金			19 日		
20 水	国会行動		20 土			20 月		
21 木	アスベスト訴訟支援集会	CUみなと準備会	21 日		第32回住宅デー	21 火		
22 金	分会長書記長会議 共催審査		22 月	分会長書記長会議 共催審査		22 水		
23 土			23 火			23 木		
24 日	主婦の会 東京タワー見学	PAL支部代表者会議	24 水			24 金		
25 月		各界連宣伝行動	25 木			25 土		
26 火		明るい港区をつくる会 代表委員・事務局会	26 金			26 日	カレッジ公開講座	主婦の会八景島シーパラダイスツアー
27 水	国会行動(新橋)		27 土		教宣活動者会議	27 月		
28 木			28 日		後継者対策部 鉄道博物館見学	28 火		
29 金			29 月			29 水		
30 土	港春闘共闘 中間総括会議	ふれ愛まつりだ! 芝地区	30 火			30 木		
31 日						31 金		